

「学生のおもしろ企画・大学祭企画」実施報告書

※整理番号：8

企画名
新しい茶室 2012
実施日
平成 24 年 11 月 3 日（土）～平成 24 年 11 月 4 日（日）
実施場所
広島大学中央図書館前（マーメイドカフェ前）
企画代表者の氏名、所属
氏名：櫻井 治 所属：建築学専攻
構成員の氏名
山下絵梨香 木村愛実 三阪貴俊 秋山洋大 立野宏紀 平尾慶太
指導的立場の教員氏名
岡河貢 准教授
企画の目的及び内容
日本古来の建築空間である茶室を現代の空間として再構成する。実際に建築し来場者に建築に興味を持ってもらう。 また、茶室では茶会を開き、お茶と建築の両方を体感してもらう。
来場者数
合計 147 名（1 日目 63 名、2 日目 84 名）
主催・後援団体（外部のコンテスト等に参加する場合は、そのコンテストの規模）
協力：広島大学茶室研究会
活動の内容（準備、広報活動、当日の様子等）
<p>準備は、8 月上旬から始めました。スケッチや模型でスタディを行い、設計を完了させたのが 9 月下旬でした。審査会のスライドで発表しました案とはかなり違ったものになったのですが、コンセプトは「非日常へといざなう茶室」と決まり、学内にある既存の要素を切り取って茶室へと変えるという方法をとることにしました。</p> <p>10 月前半で実施設計を完了させ、10 月中旬からは、理学部前のスペースをお借りして製材作業を開始しました。大学祭の 2 週間前から、中央図書館前のスペースをお借りして組立作業を開始しました。マーメイドカフェ様に電源をお借りしました。まず基礎を組立ててから既存ベンチと木の形を測定し、その形状に床と天井を切り抜きました。また、畳もカットしベンチを嵌め込めるようにしました。屋根の組立が完了したあとは塗膜防水を施しました。</p> <p>茶室は 11 月 2 日に完成しました。</p> <p>組立と並行して、案内パネル、パンフレットを製作しました。ホームページを作り、完成までの様子を見ることが出来るようにしました。</p> <p>お茶会では、3 日に広島大学表千家茶道研究会様に、4 日に広島大学裏千家茶道部様にご協力頂き、お点前をして頂きました。本格的なお点前をお願いしたので、一回に 3 名までとし、予約制としました。二日とも予約は全て埋まりました。また、6 日から内覧会を行い 7 日まで行いました。</p> <p>8 日に解体を行い、廃材を A2 棟の地下に保管しています。12 月の粗大ゴミ収集の時に廃棄する予定です。</p>

アンケートの結果（来場者にアンケートを実施した場合のみ）

アンケートはとっていません。

成果・課題

来場者をいかに増やしていくかが課題です。

今年度は昨年度と比較して来場者が減ってしまいました。これは、正式なお点前を時間をかけてしていただいたからなのですが、来場者一人あたりの茶室使用時間が長くなっています。本格的なお点前を楽しんでいただくことと来場者数を増やすことはトレードオフになっていると思いますが、茶道部の方と相談してさらに短いお点前にしていただいたり、茶室を大きくして入れる人数を増やすなどして来場者を増やしていけたら良いのではないかと思います。

実施風景（写真）

